



駒林小 学校便り

令和5年度
9月号

皆様に支えていただきながら

校長 西尾 武泰

長い夏休みが終わりました。今年の夏休みは、暑い7月を経て、気温が40℃に迫る酷暑の日もありました。さらに、お盆には近畿地方に台風が来るなど、天気や気温の変化が大きい夏休みでした。思うように出かけることが出来ずに、近場で我慢した子どもも多かったのではないのでしょうか。それぞれ様々な思い出やお土産を胸に、学校が再開しました。たくさんの経験を積んで成長した子どもたちです。夏休み明けも、一人ひとりが、めあてをしっかりと持って、1日1日を大切に取組んでほしいと思います。

夏休み中の7月22日と23日の両日、日吉本町西町会主催の盆踊りが本校で行われました。新型コロナの影響により実に4年ぶりの開催ということで、私も本校に着任してから初めての経験でした。入念な事前準備から始まり、盆踊りの当日には校庭にはたくさんの華やかな出店がありました。その中の1つに駒林小の50周年実行委員会の出店もありました。保護者の皆さんが本校の50周年に向けて、一生懸命に汗をかいている姿を見て感動しましたし、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。

校庭でお祭りの様子を見てみると、たくさん子どもたちや保護者の方々が私と一緒にいた副校長に挨拶をしてくれました。中には浴衣姿の子どももいて、笑顔で元気に挨拶をしてくれました。本校の3本柱のひとつが挨拶ですが、きちんと挨拶が出来る姿に感心しましたし、家庭の教育力の高さも感じました。本当に素晴らしいことだと思いました。

その後、私は花火の打ち上げの様子を確認するために、屋上に上がり、そこから校庭のお祭りの様子を見たのですが、これまでで見たこともない大勢の人たちが本校の校庭に集まっていました。そして、きれいな楕円を描いて盆踊りを楽しそうに踊っていました。駒林小に関係するたくさんの人たちの様子を見て、改めて本校がたくさんの方々に支えられていることを実感しましたし、これからの学校経営に向けて身が引き締まる思いもしました。

校内に目を向けると、この夏は特に暑かったので、うさぎボランティアさんや花ボランティアさんも普段以上に気に掛けて活動をしてくださいました。ありがとうございました。

学校が再開しました。今後は10月には運動会、11月には50周年記念音楽会と記念式典を予定しています。皆様に支えていただきながら、より良い学校経営を目指しますので、これからもご支援とご協力をよろしくお願い致します。

